

令和8年度（教養を高めるための）新書読破月間 実施要項（案）

図書部

1 実施の目的

- (1) あらゆる学問の基本となる「読解力」、「思考力」、「表現力」を身につけること。
- (2) 「知性」、「教養」を蓄えて「人格」を磨いてゆくこと。

2 対象生徒

第1、2年学年の生徒

3 実施方法

- (1) 各学期に一度「新書読破月間」を三週間設ける。

*実質的には月をまたぐこともある

- (2) 生徒は期間中に図書室から新書（評論であること）を一冊借りて読む。

*新書とは？

新書判（173×105mm）の書物のこと。一般的には入門的な学術書、のことをいう。たとえば、「岩波新書」「中公新書」などの「〇〇新書」と名付けられた叢書。「ちくまプリマーブックス」や「STANDARD BOOKS（平凡社）」なども新書。

- (3) 読書メモはFORMSで配信する。

*1学年は未確定（用紙での提出もあり得る）

*生徒は以下の指定された日に提出する。

- (4) 新書を借りていない生徒、読書メモを提出していない生徒、借りた新書を返却しない生徒への指導はクラス担任が中心となっていく。

*読書メモの提出および新書返却指導については徹底的に行う。

*教科の成績に反映されるものではない。

4 実施期間

回	月	貸出期間	新書返却日	読書メモ提出日
第一回	06月	06/1（月）～06/012（金）	1年：06/18（木）	06/18（木）
			2年：06/19（金）	
第二回	09月	09/07（月）～09/18（金）	1年：09/24（木）	09/24（木）
			2年：09/25（金）	
第三回	01月	01/12（火）～01/22（金）	1年：01/28（木）	01/28（木）
			2年：01/29（金）	